

実績評価シート

担当課長：総合環境政策局総務課長

<p>施策名</p>	<p>環境に配慮した地域づくり</p>	
<p>1 施策の概要</p>	<p>環境基本計画では持続可能な社会を構築するための取組を地域段階から進めるため、地域づくりへの環境配慮の織り込みを環境政策全体の基本的な考え方の一つとして位置づけている。                  本事業は、この考え方を具現化するため、環境基本計画の理念や地域づくりの考え方等を地域レベルで実効性をもって展開することを目的として、地域環境総合計画の策定を支援する。                  地域づくりのあらゆる場面に環境配慮を織り込むためのガイドライン及び地域環境指標の検討を行う。                  地方公共団体における環境保全に関する計画の策定状況や先進的な施策事例等を収集し、インターネットによる情報提供（地域環境行政支援システム：知恵の環）を行うものである。</p>	
<p>2 (1) 施策の目的、目標・達成時期</p>	<p>2 (2) 達成状況</p>	
<p>(目的)                  環境に配慮した地域づくりを支援する。</p> <p>(目標、達成時期)                  地域環境総合計画策定の支援については、自主的に策定する機運が高まったと判断される程度（全市町村の2割程度）を目標としている。</p>	<p>地域環境総合計画の策定状況は、平成12年度末までに310市町村で策定されている（全市町村の1割程度）。                  地域環境行政支援システム（知恵の環）には、1日1,400件ほどのアクセスがある。                  また、平成13年度末には地域づくりにおける環境配慮のガイドライン、地域環境指標を提示する予定。</p>	
<p>3 課題の体系</p>	<p>環境に配慮した地域づくりの支援</p>	
<p>4 評価</p>	<p>地域環境総合計画の策定の支援の結果、同計画の策定地域は着実に増加し、平成12年度末までに、都道府県・政令指定都市の全てと、約310の市町村において策定され、一定の成果を収めてきたと言える。                  しかしながら、策定地域数は全市町村の1割程度であること、策定状況に地域格差があることなどから、引き続き支援していくことが必要である。                  また、平成13年度末に提示される地域における環境配慮のガイドライン、地域環境指標が有効に活用され、地域における自主的取組につなげていくためには、今後の普及啓発が重要となる。地域環境行政支援システム（知恵の環）による情報提供の他、地方公共団体における先進的な行動計画策定に対し支援する予定としている。                  さらに、地域環境行政支援システム（知恵の環）は、全国各地の様々な環境保全に関する取組情報を入手できる有効な手段となっており、アクセス数も多いが、地方公共団体だけでなく、住民、民間団体等のあらゆる主体による地域づくりへの環境配慮が図られるよう、情報提供内容の更なる改善・充実が必要である。</p>	